

中津川市、中津川商工会議所、中津川北商工会および中部電力ミライズ株式会社は、中津川市が取り組む「地域の資源（豊かな自然エネルギー）を最大限に活用したゼロカーボンシティ（脱炭素社会）の実現」を目指し、持続可能な社会の実現に向けて相互に連携協力することで、中津川市における地域課題の解決を図るとともに脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進します。

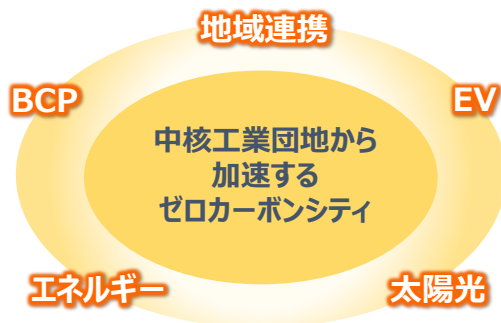
脱炭素社会の実現に向けた共創推進に関する連携協定に基づき、中津川中核工業団地内の法面をはじめ、市内の事業所等へ太陽光発電設備を設置するとともに、EV等の次世代自動車の普及を促進するため、充電器の導入等によるインフラ整備を推進し、住民の省エネ意識の向上と行動変容を促進する施策展開等を通じて、2050年ゼロカーボンシティ実現に向けた諸施策を加速していきます。

具体的な連携事項

1. 脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギーの利活用に関すること
2. 事業所における太陽光発電設備導入に関すること
3. EV充電器導入等インフラ整備、推進に関すること
4. 地域のレジリエンス強化に関すること
5. 環境意識の向上や行動変容に係る教育及び啓発活動に関すること

中津川中核工業団地から加速する脱炭素社会

連携企業の技術や得意分野を活かし、
新たなエネルギーの創出～平常時および災害時の有効活用を実現



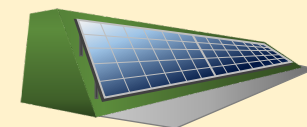
平常時：EVの普及促進による脱炭素社会への貢献や、発電により創られたエネルギーの域内使用により創エネ・活エネを実現する

災害時：発電エネルギーを避難所へ供給し、非常時でも電力をひっ迫させることのないよう有効活用する

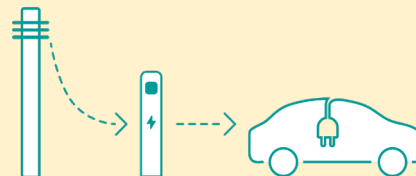
脱炭素社会実現に向けた取り組み

1 太陽光発電設備の導入（予定）

中津川中核工業団地の法面をはじめ、中津川市内の事業所等への導入拡大を図る。さらに、学校をはじめ、災害時において避難所となる公共施設へ発電したエネルギーを供給し、レジリエンスの強化を図る。



2 EV充電器の導入推進（予定）



脱炭素社会実現へ直接的に貢献すべく、EV充電器の導入推進を図る。

<目標>

年度内に市内10台程設置以降、順次設置拡大